

公認心理師履修モデル

関心・目標：心理学に関する専門的知識及び技術を学び、心理に関する支援の知識や専門技法を習得する。

関連の深い専門プログラム：公認心理師課程プログラム

将来像：大学院に進学して臨床心理士・公認心理師の資格を目指すほか、教育・福祉・行政・一般企業での心理学を活かした仕事への就職も目指せます。

履修の考え方：公認心理師（国家資格）を取得するために、学部で指定された科目を中心に履修を進めます。心理学の基本的な理論や研究方法を学んだ上で、公認心理師に必要とされる医療・教育・福祉・司法・産業などの領域において、心理学的な支援の理論と実践方法を学びます。

科目区分	1年		2年		3年		4年	
基礎科目	キリスト教概論1	2	キリスト教概論2	2				
	人間文化学	2	山梨学I	2				
	基礎ゼミナール1	2	英語2a	2				
	基礎ゼミナール2	2	英語2b	2				
	ICTスキル1	2	英語2c	2				
	ICTスキル2	2	英語2d	2				
	英語1a	2						
	英語1b	2						
	英語1c	2						
	英語1d	2						
	日本語スキル1	2						
	日本語スキル2	2						
領域科目	心理学概論I	2	公認心理師の職責	2	健康・医療心理学	2	心理実習Ⅰ	1
	世界の文化	2	知覚・認知心理学Ⅰ	1	人体の構造と機能及び疾病	2	心理実習Ⅱ	2
	データサイエンス1	2	知覚・認知心理学Ⅰ	1	神経・生理心理学	2	ジェンダー論	2
	心理学概論Ⅱ	2	学習・言語心理学Ⅰ	1	心理的アセスメント	2		
			学習・言語心理学Ⅱ	1	心理演習Ⅰ	2		
			障害者・障害児心理学	2	心理演習Ⅱ	2		
			発達心理学	2	心理学的支援法Ⅱ	2		
			社会・集団・家族心理学Ⅰ	1	教育・学校心理学	2		
			社会・集団・家族心理学Ⅱ	1	司法・犯罪心理学	2		
			臨床心理学概論	2	産業・組織心理学	2		
			感情・人格心理学Ⅰ	1	精神疾患とその治療	2		
			感情・人格心理学Ⅱ	1	関係行政論	2		
			心理学的支援法Ⅰ	2	Psychology in English	2		
			福祉心理学	2	コミュニティワーク	2		
			心理学統計法	2				
			心理学研究法	2				
			心理学実験	2				
			教育心理学	2				
			心理学データ分析演習Ⅰ	1				
			心理学データ分析演習Ⅱ	1				
融合科目					芸術と心理療法	2	子どもと文化	2
ゼミ					サイコソジカルサービス専門ゼミナール1	2	卒業プロジェクト研究1	4
					サイコソジカルサービス専門ゼミナール2	2	卒業プロジェクト研究2	4
オープン科目								
合計		32		42		34		15
履修上限単位数(標準)		40		40		40		40

※赤字は卒業要件上の必修科目、青字は履修モデルの上で特に履修を薦める科目、黒字は履修モデルに関連する科目です

## 英語強化履修モデル

関心・目標： 包括的な国際感覚の涵養と実践的英語力の進展を目指します。

関連の深い専門プログラム： 英語強化プログラム

将来像： 実践的な英語運用能力と国際的視野を身につけることを目指します。たしかな国際感覚に裏打ちされたコミュニケーション能力を身につけること、英語論文を読む力を習得すること、英語圏の文化に深く親しむこと、外資系企業を含む一般企業などで多文化共生時代に世界で幅広く活躍するために必要となる総合的な英語運用能力を身につけることなどが目標となります。

履修の考え方： 英語選択科目を基軸に、国際感覚、文化多様性、英語圏文化・文学、文明史・文化史などを多面的に学べる科目群を履修します。同時に、ドイツ語、フランス語、韓国語、中国語など、第2外国語の習得も推奨します。

科目区分	1年		2年		3年		4年	
基礎科目	キリスト教概論1	2	キリスト教概論2	2	英語3a	2	英語4a	2
	人間文化学	2	山梨学I	2	英語3b	2	英語4b	2
	基礎ゼミナール1	2	英語2a	2				
	基礎ゼミナール2	2	英語2b	2				
	ICTスキル1	2	英語2c	2				
	ICTスキル2	2	英語2d	2				
	英語1a	2	ドイツ語1**	2				
	英語1b	2	ドイツ語2**	2				
	英語1c	2						
	英語1d	2						
	日本語スキル1	2						
	日本語スキル2	2						
	英語圏短期留学I*	2						
領域科目	心理学概論I	2	英語の文法	2	Globalization and Culture I	2		
	世界の文化	2	英語音声学	2	Globalization and Culture II	2		
	データサイエンス1	2			Presentations in English	2		
					Public Speaking and Debating in English	2		
					Business English	2		
					比較文化・思想論	2		
					人間と文明	2		
融合科目		多文化共生論	2					
ゼミ					グローバルスタディーズ専門ゼミナール1	2	卒業プロジェクト研究1	4
					グローバルスタディーズ専門ゼミナール2	2	卒業プロジェクト研究2	4
オープン科目			英会話 I	2				
			英会話 II	2				
			文化観光の英語	2				
			英米文学史	2				
			英米文学購読	2				
合計		32		32		24		12
履修上限単位数(標準)		40		40		40		40

※赤字は卒業要件上の必修科目、青字は履修モデルの上で特に履修を薦める科目、黒字は履修モデルに関連する科目です

\*短期留学は開講されない可能性があります。

\*\*ドイツ語以外の言語でも構いませんが、第二外国語の習得をお勧めします。

## ICT履修モデル

関心・目標： ICTに関わる知識や技術を習得し、高度なICT活用能力を身につけたい。

関連の深い専門プログラム： データサイエンスプログラム

将来像： プログラマ、WebデザイナーなどICTを専門とする職業のほか、一般企業への就職も目指せます

履修の考え方： メディアサイエンス領域のICT関連科目を中心に、自身の興味・関心に合わせて他の区分の科目も履修します

科目区分	1年		2年		3年		4年	
基礎科目	キリスト教概論1	2	キリスト教概論2	2	インターンシップ	2		
	人間文化学	2	山梨学I	2				
	基礎ゼミナール1	2						
	基礎ゼミナール2	2						
	ICTスキル1	2						
	ICTスキル2	2						
	英語1a	2						
	英語1b	2						
	英語1c	2						
	英語1d	2						
	日本語スキル1	2						
	日本語スキル2	2						
領域科目	心理学概論I	2	プログラミングII	2	データアナリティクスII	2		
	世界の文化	2	メディアサイエンス概論	2	アルゴリズムとデータ構造II	2		
	データサイエンス1	2	ネットワークとセキュリティ	2	コンピュータシステムII	2		
	データサイエンス2	2	情報数理I	2	ICT English	2		
	プログラミングI	2	情報数理II	2	メディアプロジェクトII	2		
			データアナリティクスI	2	メディア論	2		
			知的財産権と情報倫理	2	メディアサイエンス特講II	2		
			コンピュータシステムI	2				
			メディアプロジェクトI	2				
			アルゴリズムとデータ構造I	2				
			プロジェクトマネジメント	2				
			メディアサイエンス特講I	2				
			心理学統計法	2				
			心理学データ分析演習I	2				
		心理学データ分析演習II	2					
融合科目					意思決定論	2		
ゼミ					メディアサイエンス専門ゼミナール1	2	卒業プロジェクト研究1	4
					メディアサイエンス専門ゼミナール2	2	卒業プロジェクト研究2	4
オープン科目	数学の基礎	2			情報と職業	2		
合計		36		34		24		8
履修上限単位数(標準)		40		40		40		40

※赤字は卒業要件上の必修科目、青字は履修モデルの上で特に履修を薦める科目、黒字は履修モデルに関連する科目です

## 地域コーディネーター履修モデル

関心・目標：地域の活性化や課題解決に関心があり、そのための知識や技法を体験的に習得する。

関連の深い専門プログラム：山梨地域コーディネーター養成プログラム

将来像：地域貢献型の企業、社会福祉関連の企業のほか、一般企業への就職も目指せます

履修の考え方：地域の実状を学ぶ科目や課題解決に関連する科目を中心に、自身の興味・関心に合わせて他の区分の科目も履修します

科目区分	1年		2年		3年		4年	
基礎科目	キリスト教概論1	2	キリスト教概論2	2	インターンシップ	2		
	人間文化学	2	山梨学I	2				
	基礎ゼミナール1	2	山梨学II	2				
	基礎ゼミナール2	2						
	ICTスキル1	2						
	ICTスキル2	2						
	英語1a	2						
	英語1b	2						
	英語1c	2						
	英語1d	2						
	日本語スキル1	2						
	日本語スキル2	2						
領域科目	心理学概論I	2	発達心理学	2	経済学II	2		
	世界の文化	2	心理学的支援法I	2	経営学II	2		
	データサイエンスI	2	障害者・障害児の心理学	2	マーケティング論	2		
	心理学概論II	2	社会学	2	プロジェクトマネジメント	2		
			経営学I	2				
			経済学I	2				
融合科目			メディアサイエンス概論	2				
			サービスラーニング	2	高齢者の心理と健康	2	子育て支援実践演習	1
					サービスサイエンスとCCRC	2		
ゼミ					地域課題研究	2		
					各領域専門ゼミナール1	2	卒業プロジェクト研究1	4
オープン科目					各領域専門ゼミナール2	2	卒業プロジェクト研究2	4
	縄文文化と山梨	1	文化観光の英語	2	生涯学習概論	2		
	地域づくりの理論と実践	1	ローカルツーリズム論	2				
	社会学の基礎	1						
合計		35		26		22		9
履修上限単位数(標準)		40		40		40		40

※赤字は卒業要件上の必修科目、青字は履修モデルの上で特に履修を薦める科目、黒字は履修モデルに関連する科目です

## 日本語教師養成履修モデル

関心・目標： 日本語に関心があり、日本語教師も面白そうかなと思っている

関連の深い専門プログラム：日本語教師養成プログラム

将来像：日本語教師も選択肢のひとつとして考えているが、もう少し広く日本語表現や日本文化を知って教養を積んでいきたい。

履修の考え方：日本語教師養成プログラムの必修科目9科目（日本語教育概論、日本語教授法1、日本語教授法2、日本語教授法演習（実習含む）、日本語学概論、日本語文法研究、日本語の音声、学習・言語心理学2、社会言語学）と、指定された科目区分（履修マニュアルの「日本語教師養成プロジェクト科目一覧表」を参照すること）の必要単位数を合わせて、合計26単位以上を履修するモデルコース。

科目区分	1年		2年		3年		4年	
基礎科目	キリスト教概論1	2	キリスト教概論2	2				
	人間文化学	2	山梨学I	2				
	基礎ゼミナール1	2						
	基礎ゼミナール2	2						
	ICTスキル1	2						
	ICTスキル2	2						
	英語1a	2						
	英語1b	2						
	英語1c	2						
	英語1d	2						
	日本語スキル1	2						
	日本語スキル2	2						
領域科目	心理学概論I	2	知覚・認知心理学I	1	教育心理学	2		
	世界の文化	2	学習・言語心理学I	1	日本語教授法2	2		
	データサイエンスI	2	学習・言語心理学II	1	日本語教授法演習（実習含む）	2		
			日本語教育概論	2	日本語表現演習	2		
			日本語教授法1	2	現代の日本語	2		
			日本語学概論	2	日本語の文法	2		
			日本語文法研究	2	Globalization and Culture I	2		
			日本語の音声	2	Globalization and Culture II	2		
			社会言語学	2	民族と社会I	2		
			日本文化論	2	民族と社会II	2		
			日本語表現論	2	国際交流論	2		
			日本の文学	2	比較文化・思想論	2		
			社会学	2	現代文化論	2		
融合科目		多文化共生論	2					
ゼミ					グローバルスタディーズ専門ゼミナール1	2	卒業プロジェクト研究1	4
					グローバルスタディーズ専門ゼミナール2	2	卒業プロジェクト研究2	4
オープン科目					まんが論	2	日本文学講義I	2
					漢文学	2	日本文学講義II	2
合計		30		29		34		12
履修上限単位数（標準）		40		40		40		40

※赤字は卒業要件上の必修科目、青字は履修モデルの上で特に履修を薦める科目、黒字は履修モデルに関連する科目です